

平成29年度卒業生の在籍する企業のニーズ調査結果集計

調査概要

1. 目的

卒業生の在籍する企業（病院・福祉施設等）から忌憚のない意見をうかがい、寄せられた意見により今後の本学の教育および学生支援の改善を図るため。

2. 対象

求人説明会に参加した病院・福祉施設等113施設のうち、本学卒業生が在籍している102施設。

3. 実施・回収時期

配布日：平成29年8月8日

回収期限：平成29年9月8日

4. 活用方法

本学卒業生の在籍する企業のニーズ調査結果報告書として取りまとめ、大学運営に活用するとともに、ホームページ等で公表する。

5. 配布件数

102件配布、69件回収（回収率67.6%）

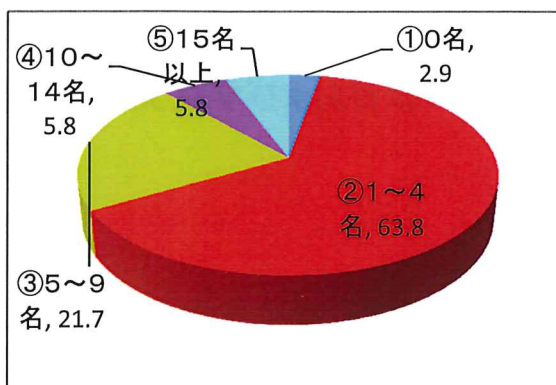
□基礎情報

問1 貴社・貴団体名を次の欄にご記入ください。

問2 貴社・貴団体に勤務する健康科学大学出身者の人数について、該当する番号を1つ選んで回答欄に記入してください。

健康科学大学の出身者については、開学から15年ということもあり、②1～4名と③5～9名で全体の約8割を占めた。今後本学出身者の割合についてはさらに上昇していくことが予測される。

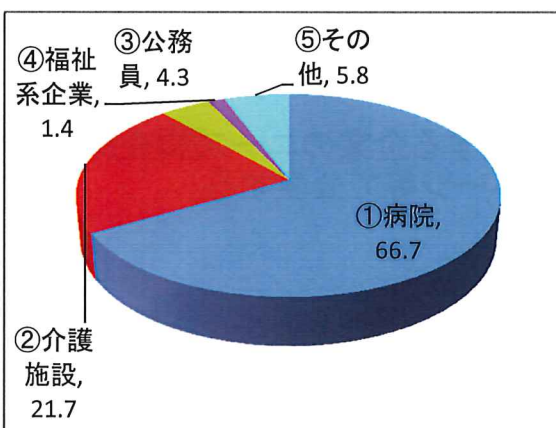
	回答数	%
①0名	2	2.9
②1～4名	44	63.8
③5～9名	15	21.7
④10～14名	4	5.8
⑤15名以上	4	5.8
合計	69	100



問3 貴社・貴団体の主たる業種について、該当する番号を1つ選んで回答欄に記入してください。

①病院と②介護施設で全体の約8割を占めたが、今後は福祉系企業が介護・福祉の分野に参入している現状から鑑み④の上昇が見込まれる。

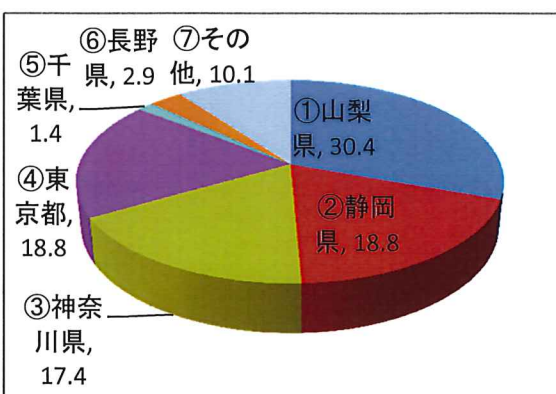
	回答数	%
①病院	46	66.7
②介護施設	15	21.7
③公務員	3	4.3
④福祉系企業	1	1.4
⑤その他	4	5.8
合計	69	100.0



問4 貴社・貴団体の本社等の所在地について、該当する番号を1つ選んで回答欄に記入してください。

都道府県別にみると、山梨・静岡・東京・神奈川の順となっており、長野県が低い結果となっている。

	回答数	%
①山梨県	21	30.4
②静岡県	13	18.8
③神奈川県	12	17.4
④東京都	13	18.8
⑤千葉県	1	1.4
⑥長野県	2	2.9
⑦その他	7	10.1
合計	69	100.0

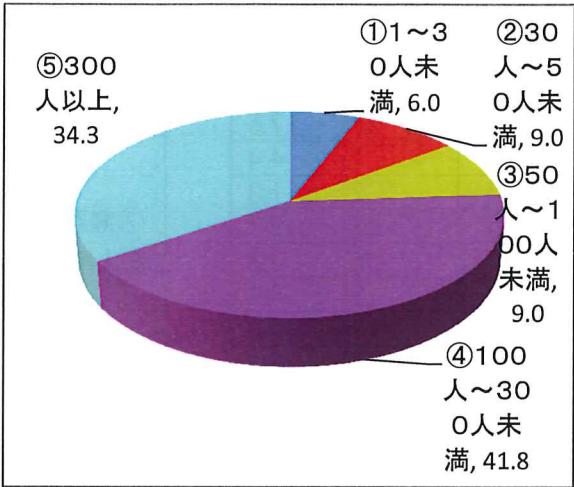


問5 正規雇用者数について、該当する番号を1つ選んで回答欄に記入してください。

正規雇用者数については、比較的規模の大きな施設が大半を占めた。本学学生の就職先は、規模の大きさに比例して就業していることがわかる。

	回答数	%
①1～30人未満	4	6.0
②30人～50人未満	6	9.0
③50人～100人未満	6	9.0
④100人～300人未満	28	41.8
⑤300人以上	23	34.3
合計	67	100.0

未回答2件

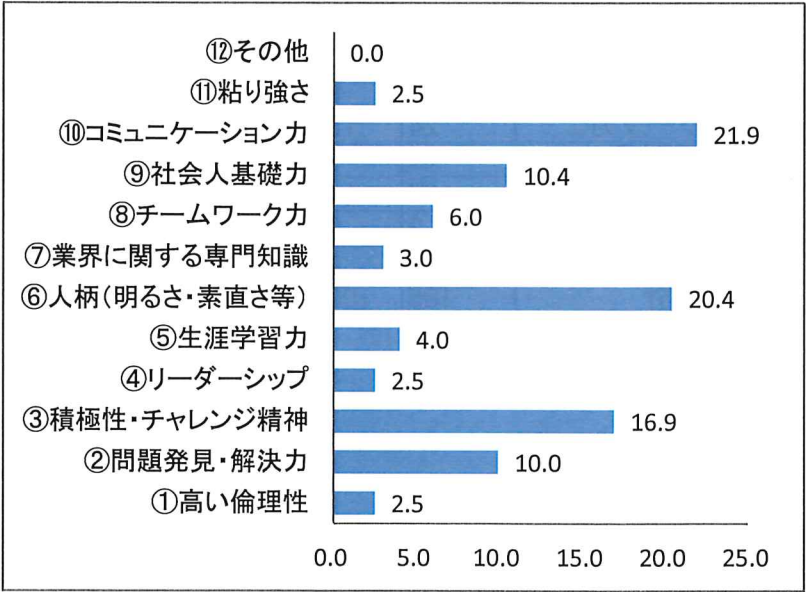


□卒業生の在籍する企業のニーズについて

問6 社会に出て活躍するために必要だと考える能力要素は何だと思いますか。上位3つを選んで回答欄に記入してください。

⑩コミュニケーション力、⑥人柄(明るさ・素直さ等)、③積極性・チャレンジ精神の3項目が高い数値となった。また、⑨社会人基礎力、②問題発見・解決力、⑧チームワーク力がこれに続いており、企業側ではその人が持つ社会性や人柄、コミュニケーション力などが強く求められているという傾向にある。

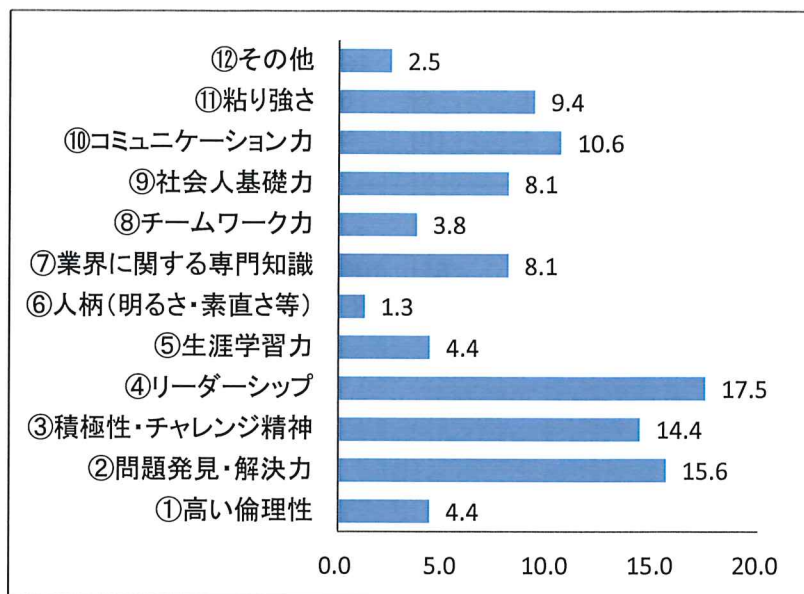
	回答数	%
①高い倫理性	5	2.5
②問題発見・解決力	20	10.0
③積極性・チャレンジ精神	34	16.9
④リーダーシップ	5	2.5
⑤生涯学習力	8	4.0
⑥人柄(明るさ・素直さ等)	41	20.4
⑦業界に関する専門知識	6	3.0
⑧チームワーク力	12	6.0
⑨社会人基礎力	21	10.4
⑩コミュニケーション力	44	21.9
⑪粘り強さ	5	2.5
⑫その他	0	0.0
合計	201	100.0



問7 本学卒業生に不足していると思う能力は何だと思えますか。上位3つを選んで回答欄に記入してください。

④リーダーシップ、②問題発見・解決力、③積極性・チャレンジ精神が高い数値を示した。本学卒業生に対しては、企業からこれら3つの能力が特に求められている。

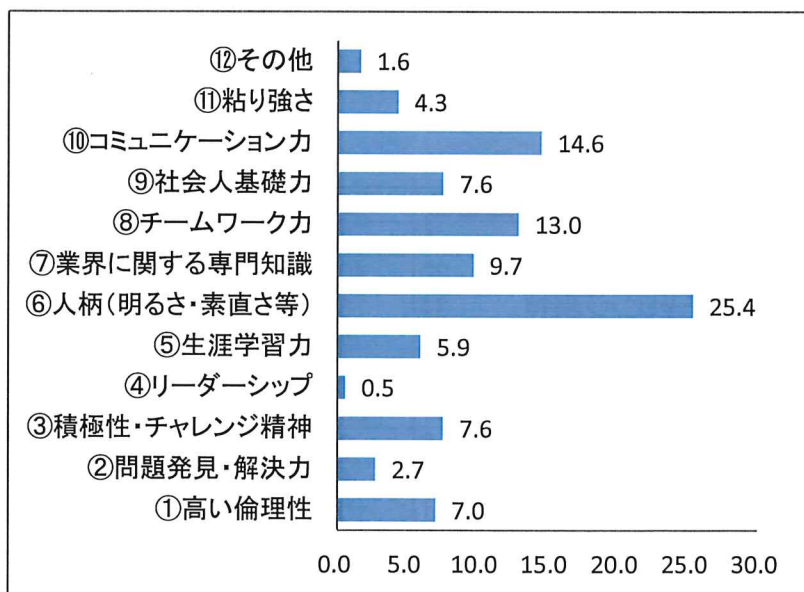
	回答数	%
①高い倫理性	7	4.4
②問題発見・解決力	25	15.6
③積極性・チャレンジ精神	23	14.4
④リーダーシップ	28	17.5
⑤生涯学習力	7	4.4
⑥人柄(明るさ・素直さ等)	2	1.3
⑦業界に関する専門知識	13	8.1
⑧チームワーク力	6	3.8
⑨社会人基礎力	13	8.1
⑩コミュニケーション力	17	10.6
⑪粘り強さ	15	9.4
⑫その他	4	2.5
合計	160	100.0



問8 本学卒業生が身に付けていると思う能力は何だと思えますか。上位3つを選んで回答欄に記入してください。

⑥人柄(明るさ・素直さ等)、⑩コミュニケーション力、⑧チームワークが高い数値を示した。本学卒業生の人柄が高く評価されていることが見てとれる。

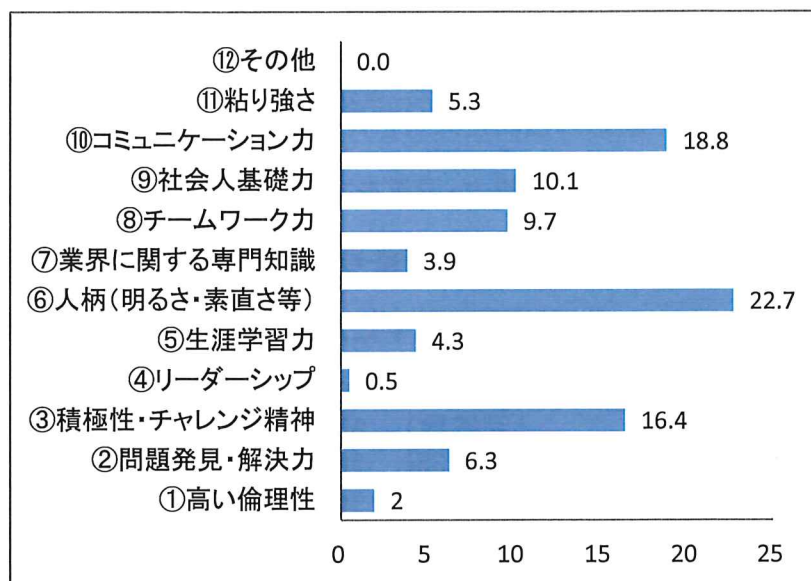
	回答数	%
①高い倫理性	13	7.0
②問題発見・解決力	5	2.7
③積極性・チャレンジ精神	14	7.6
④リーダーシップ	1	0.5
⑤生涯学習力	11	5.9
⑥人柄(明るさ・素直さ等)	47	25.4
⑦業界に関する専門知識	18	9.7
⑧チームワーク力	24	13.0
⑨社会人基礎力	14	7.6
⑩コミュニケーション力	27	14.6
⑪粘り強さ	8	4.3
⑫その他	3	1.6
合計	185	100.0



問9 貴社・貴団体では就職希望者(新卒)にどのような能力が必要と考えますか。上位3つを選んで回答欄に記入してください。

⑥人柄(明るさ・素直さ等)が求められていることが数値として現れた。③積極性・チャレンジ精神や⑩コミュニケーション力なども高い数値を示している。

	回答数	%
①高い倫理性	4	2
②問題発見・解決力	13	6.3
③積極性・チャレンジ精神	34	16.4
④リーダーシップ	1	0.5
⑤生涯学習力	9	4.3
⑥人柄(明るさ・素直さ等)	47	22.7
⑦業界に関する専門知識	8	3.9
⑧チームワーク力	20	9.7
⑨社会人基礎力	21	10.1
⑩コミュニケーション力	39	18.8
⑪粘り強さ	11	5.3
⑫その他	0	0.0
合計	207	100



□健康科学大学の建学の精神について

健康科学大学の建学の精神について

豊かな人間力 … 生命に対する深い理解や、他社と共感し交流できる感性を育て、共生の思想に基づく強い倫理観と使命感を備えた人材を育成する。
専門的な知識・技術力 … 理学療法・作業療法・福祉心理・看護に関する幅広い知識と先端の専門技術を身に付けたプロフェッショナルな人材を育成する。
開かれた共創力 … 地域社会と連携して人々の健康増進に努め、他の専門職と共同して新時代の医療・福祉を切り拓く、創意に富んだ人材を育成する。

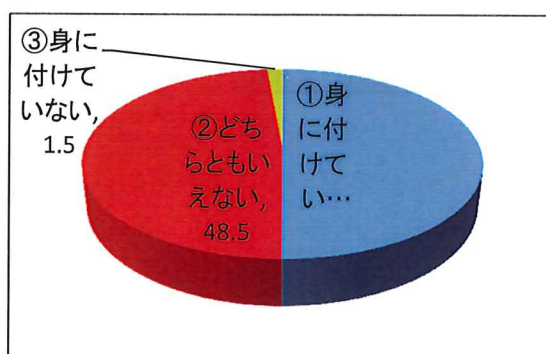
建学の精神に相当する能力・資質を本学の卒業生はどの程度身に付けているかについて

問10 「豊かな人間力」について番号を1つ選んで回答欄に記入してください。

「豊かな人間力」については、約半数が身に付けているという回答だった。

	回答数	%
①身に付けている	33	50.0
②どちらともいえない	32	48.5
③身に付けていない	1	1.5
合計	66	100.0

※未回答3

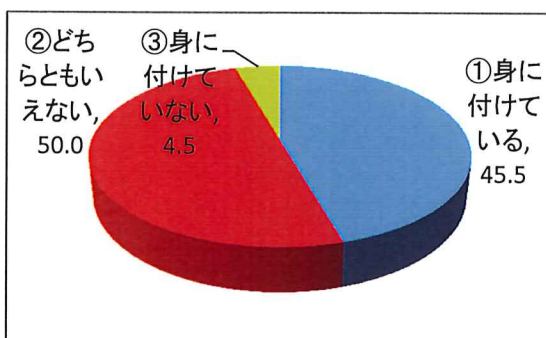


問11 「専門的な知識・技術力」について番号を1つ選んで回答欄に記入してください。

「専門的な知識・技術力」については、約半数が身に付けているという回答だった。

	回答数	%
①身に付けている	30	45.5
②どちらともいえない	33	50.0
③身に付けていない	3	4.5
合計	66	100.0

※未回答3

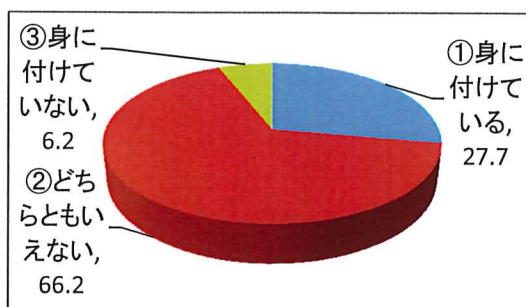


問12 「開かれた共創力」について番号を1つ選んで回答欄に記入してください。

「開かれた共創力」については、「身に付けている」が27%とこちらもやや低い数字となった。

	回答数	%
①身に付けている	18	27.7
②どちらともいえない	43	66.2
③身に付けていない	4	6.2
合計	65	100.0

※未回答4



□その他

問13 社会人として必要なことや学生時代に身に付けてほしい能力・経験してほしいことなどありましたら、下記にご記入ください。

社会人として必要なこと…主体性、実行力 ・学生時代に身に着けること…友人を多く作ること、学生時代でしかできないこと(旅行等)たくさん遊んでください。

職場の問題点や課題をしっかりと把握し、解決できる力、また職場内で積極的に意見を述べ、発言できること。

新卒者でまだ未熟であることは在職者は理解しているので、新人らしく明るく元気に指導を受けていく姿勢。

どの企業に行っても、まず挨拶がしっかりできないとダメです。「元気よくさわやかに」これが普通にできるようになっていただきたい。・下積みを出してから、その企業等の流れ、お客様との会話等が覚えられます。卒業してすぐ「一人前」ではありません。そのギャップを克服できるよう学生時代に色々経験するようにしていってほしいのではないかと思います。

机上では学べない専門知識も現場に入ることによって身に付きます。身に着けるために必要なスキルとして、⑨社会人基礎力や⑩コミュニケーション力⑥人柄(明るさ、素直さ)が必要だと思います。

社会で働くうえで増す大切なことは、謙虚な気持ちだと思います。職場の人にかわいがられてこそ自分の力を発揮できる場面が出てくるはず、あせらないで。

仕事における责任制や誰かに導かれるのではなく、自らが行動することによって得られる経験の重要性、また実習等とおして、この職に就くことその事自体をしっかりと考える機会を作してほしいと思います。

貴校に限らずですが、臨床での実習が少なくなったためか、現場でうまくいかない場面に直面した時のストレスが強いようです。学生時代に良い意味での「挫折」を経験し、ショックに慣れておく本人にとっても働いてからの辛さが和らぐのではと考えます。新入職員で一番大切なのは、自分の価値観にとらわれすぎない「素直さ」だと考えます。

明るく元気な挨拶ができること。報告・連絡・相談ができること。

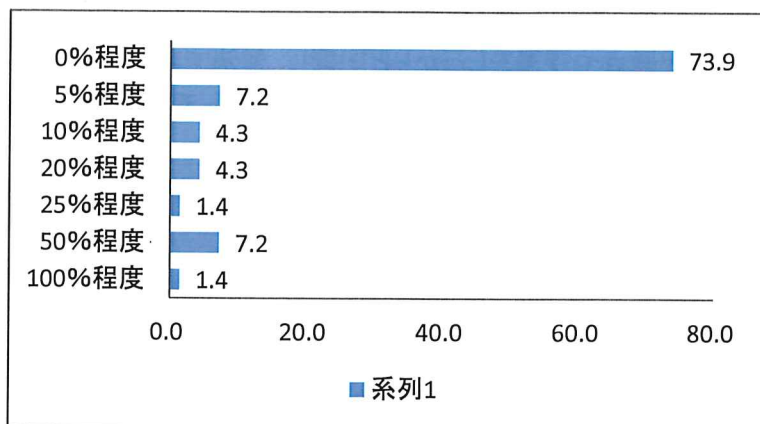
セラピストとしての目標やビジョンだけではなく、ひとりの人としての生き方としての目標やビジョンを持つことが大切だと思います。そして、大なり小なりその目標に向かって全力で挑む習慣を学生時代に経験してほしいです。また、病院施設、急性期、維持期等どこに入職したとしても対ヒトの心に向きあうということの自覚が技術の向上と同等に重要だと思います。

問題を解決する力を身に付けてほしいと感じます。たとえば自分での判断に困ったときに、誰かに相談するなど相応の手段を選択できるとよいと思います。専門職の士気は必要ですが、様々な人々との交流を通じて対人関係を構築するスキルを育てていただきたいと思います。

問14 昨今、若い世代の3年以内離職率が問題になっています。貴社・記施設において、健康科学大学の卒業生の3年以内の離職率は何%程度かご記入ください。

70%以上の施設が0%と回答しており、本学の卒業生は就職先に概ね定着していることがうかがわれる。

	回答数	%
100%程度	1	1.4
50%程度	5	7.2
25%程度	1	1.4
20%程度	3	4.3
10%程度	3	4.3
5%程度	5	7.2
0%程度	51	73.9
合計	69	100.0



自由記入欄

問15 意見・要望などがある場合は記入してください。
就職先企業に対する調査結果

本学卒業生に不足していると思われる能力としては、「リーダーシップ」「問題発見・解決力」「積極性・チャレンジ精神」の3つでおおよそ5割となっている。リーダーシップを発揮する、自ら率先して行動を起こす、そして問題を発見する素養が不足しているようである。また、一方では本学学生が身に付けていると思う能力については、「人柄(明るさ・素直さ等)」「コミュニケーション力」「チームワーク力」の3つで5割を超えており、本学卒業生は、明るさ、素直さなどの人柄が評価されているという一面を見ることができる。就職希望者(新卒)にどのような能力が必要と考えるかに関しては、「人柄(明るさ・素直さ等)」「コミュニケーション力」「積極性・チャレンジ精神」が5割強を占めた。この3つの質問から、本学卒業生は「人柄(明るさ・素直さ等)」「コミュニケーション力」が高く評価されている反面「積極性・チャレンジ精神」は身に付いていないというデータが現れた。大学在学時から自ら積極的に行動し、問題発見・解決力を身に付けて卒業していくことが望まれる。

健康科学大学の建学の精神について、「豊かな人間力」を「身に付けている」との回答が約5割を占めたが、「専門的な知識・技術力」については、「見についている」は4割強にとどまった。「開かれた共創力」については、「身に付けている」が2割強となっており、「専門的な知識・技術力」「開かれた共創力」については、今後の課題となる。

その他の意見としては、あいさつ・コミュニケーション力などの基本を教えてほしいということであった。明るく元気な挨拶ができること、礼節や言葉使いに配慮がかけられる卒業生が多く、指導してほしいとのことだった。また、大学時代にアルバイトやボランティアなどを通して様々な体験をし、臨床の場に生かしてほしいという意見が多くみられた。主体的に行動し、常に向上心を持ってほしいという意見や、自ら考えて主体的に行動する、問題を発見し、正しい解決力を養うこととの意見も挙がっています。